

市議会だより

■ 3月定例会 ■ 5月臨時会

2月27日～3月14日 5月13日～14日

第70号

令和元年6月21日



発行・下田市議会 編集・議会だより編集委員会 〒415-8501 下田市東本郷1丁目5番18号 ☎0558(22)2220〈直通〉

第49回 あじさい祭スタート (6月1日～6月30日)



—下田公園 あじさいテラスカフェ (土・日 7時30分～16時)—

3月定例会の主な議題

- コンビニエンスストアで住民票、印鑑登録証明書、戸籍証明書等の自動交付始まる。(令和元年8月1日から)

議長に小泉孝敬氏 副議長に橋本智洋氏



議長
小泉 孝敬氏



副議長
橋本 智洋氏

新議長あいさつ

この度令和元年、記念すべき年の5月臨時会において、議員各位のご推挙を賜り議長という重責を担うことになりました。

人口減、少子高齢化が大きな課題となっている現在、市民の安全安心のため議会としての責務の重要性を考えますと身の引き締まる思いです。

現在下田市においては、新庁舎建設や中学校再編事業、伊豆急下田駅周辺再開発の重要課題はもとより、日々の生活に直結する子育て、福祉、介護、防災、海づくり、森の再生、旧町内の活性化等の課題も山積しております。議会としましては、これら

を行政と十分に話し合い、ともに市民の皆様の期待に添えるよう尽力してまいります。

今後はさまざまな機関、組織と連携し、更なる観光地下田の発展のため行動してまいります。

議長として橋本智洋副議長とともにまちづくりの活性化のため、市全体が一丸となるよう頑張つてまいります。

また13名の議員による情報の共有、議論等により各地区の課題の解決にむけても連携し、すばやく対応できる体制づくりに努めてまいります。

今後とも市民の皆様の更なるご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

議員名鑑



佐々木 清和
議席番号6・71歳・1期・産業厚生委員・下田地区消防組合



矢田部 邦夫
議席番号5・71歳・1期・議会運営委員・総務文教委員・南豆衛生プラント組合



渡邊 照志
議席番号4・68歳・1期・総務文教副委員長・南豆衛生プラント組合



鈴木 孝
議席番号3・56歳・1期・議会運営委員・総務文教委員・南豆衛生プラント組合



中村 敦
議席番号2・51歳・1期・議会運営委員・産業厚生委員・一部事務組合下田メディカルセンター



江田 邦明
議席番号1・47歳・1期・議会運営委員・産業厚生副委員長・下田地区消防組合



沢登 英信
議席番号13・77歳・5期・議会運営委員長・総務文教委員・一部事務組合下田メディカルセンター



大川 敏雄
議席番号12・78歳・11期・総務文教委員・南豆衛生プラント組合



進士 為雄
議席番号11・64歳・2期・議会運営委員・産業厚生委員長・伊豆斎場組合



橋本 智洋
議席番号10・52歳・2期・副議長・産業厚生委員・下田地区消防組合



進士 濱美
議席番号9・71歳・2期・議会運営副委員長・総務文教委員・伊豆斎場組合



小泉 孝敬
議席番号8・68歳・3期・議長・産業厚生委員



滝内 久生
議席番号7・66歳・2期・総務文教委員長・南豆衛生プラント組合

議会運営委員会

■委員長………沢登 英信
■副委員長………進士 濱美
■委員………江田 邦明

一部事務組合

■南豆衛生プラント組合議会
鈴木 孝・渡邊 照志
矢田部 邦夫・滝内 久生
大川 敏雄

■伊豆斎場組合議会
進士 濱美・進士 為雄
■下田地区消防組合議会
江田 邦明・佐々木 清和
橋本 智洋

■一部事務組合下田メディカルセンター議会
中村 敦・沢登 英信

議会内会派

■日本共産党………沢登 英信
■自民クラブ………滝内 久生
■明政会………進士 為雄

■公明………大川 敏雄
■令和会………鈴木 孝
■清新会………中村 敦

■再興の会………渡邊 照志
■松陰会………橋本 智洋

■かいかく………矢田部 邦夫
………佐々木 清和
………江田 邦明
………進士 濱美

議会とともに

下田市長 福井祐輔



この度の下田市議会議員選挙に当たり、市民の皆様の期待を担われ、めでたくご当選の栄を得られました議員各位に下田市を代表いたしまして、心からお祝いを申し上げます。

議会は民意を代表する機関であり、今後も議会議員と行政がこれまで以上に議論を尽くし、市政を支える両輪として市民協働で市民福祉の向上と下田市の発展のために活躍いただきますことをお願い申し上げます。

さて、市政の現状に目を向けますと、長年の懸案であった市庁舎の移転や中学校統合について、関係各位のご理解ご協力をいただきながら、その実現について目途が立つてきたところであり、現在も移転、統合の最終段階に向け、引き続き尽しているところで

ございます。

また、防災対策につきましても、市民の生命財産を守るため、逐次不備な点を補うとともに、ハード、ソフトの両面にわたり、着実に事業推進に取り組んでまいりました。

このほか、伊豆縦貫自動車道の整備促進に関しては、河津―下田道路の第2期区間の工事が本格化し、トンネルや橋梁などが姿を現してしましたことで、国と県への要望活動の成果が結びつつあることを強く実感しております。

このように、成果が現れ始めている事業がある一方で、人口減対策や経済活性化対策といった市の基盤を揺るがしかねない喫緊且つ重要な行政課題が山積していることも確かです。

「虚心坦懐」「公論傾聴」「先見洞察」「熟慮断行」を座右の銘とし、あらゆる面で、能動的な施策を講じたいと考えております。

議員各位におかれましては、市民の皆様の負託に応えようご期待申し上げます。

市民の皆様方には、今後とも議会及び行政に対しまして

一層のご支援ご協力を賜りますようお願いいたしまして挨拶いたします。

下田市議会機構図

議長 小泉孝敬
副議長 橋本智洋

総務文教委員会

委員長 滝内久生 副委員長 渡邊照志
委員 鈴木孝・矢田部邦夫・進士濱美・大川敏雄・沢登英信

産業厚生委員会

委員長 進士為雄 副委員長 江田邦明
委員 中村敦・佐々木清和・小泉孝敬・橋本智洋

議会事務局

局長 佐藤政年 庶務兼議事係長 中堀啓司 議事係 土屋諒平
庶務係 田中絵里香

3月定例会総括

下田市議会3月定例会は2月27日から3月14日までの16日間を会期として開催され、

専決議案1件、人事議案15件、条例議案6件、補正予算議案6件、新年度当初予算議案10件、その他議案3件併せて41件の市長提出議案と議員による発議議案1件の審議等が行われました。

人事議案は下田市固定資産評価審査委員会委員の選任と下田市農業委員会委員の任命に関するもので、原案のとおり同意されました。

条例議案は8月1日から開始される個人番号カードを利用したコンビニエンスストアにおける証明書等の自動交付サービスに伴う条例の改正や、上級法の改正に伴う放課後児童育成事業に関する条例および家庭的保育事業に関する条例の改正のほか、市営住宅の一部廃止に関する条例改正が主なもので、審議の結果、原案のとおり可決されました。平成30年度補正予算は事業の確定による予算の変更に加え、懸案であった浜崎小学校東館の改築事業費の追加が主なもので、原案のとおり可決されました。

平成31年度(2019年度)の一般会計総額は新庁舎建設

等普通建設事業の増加により、112億円となり前年度に比べ11億9400万円、11.9%の増となっています。

歳入では、市税が27億7410万円で前年度に比べ3274万円、1.2%の増となるなど、自主財源は前年度に比べ約4603万円の増額となりました。

市債の発行増により、自主財源比率は37.3%(4.1ポイント減)となっており、地方交付税や市債等依存財源に多くを頼らざるをえない厳しい財政状況となっています。

3月定例会

総務文教委員会

委員長 進士為雄
副委員長 滝内久生
委員 竹内清二 伊藤英雄
土屋忍 森温繁

平成30年度下田市一般会計補正予算

*学校教育課

■浜崎小学校東館改築事業

1億3900万円
東館は昭和42年3月に建設

され校舎として利用してきましたが、平成13年の耐力度調査の結果、平成15年度から普通教室としての使用が禁止となり、倉庫のみの利用となっておりました。最近の教育ニーズに应じるため、老朽化した建物を解体し、その跡地に約340㎡の木造平屋建ての建物を建設し、多目的室、パソコン室、放課後児童クラブの3教室と倉庫、トイレを設置するものです。この事業は繰越明許となっており、令和元年に完成することになります。

平成31年度下田市 一般会計予算

*統合政策課

■地域振興事業

2億1068万円8千円

主なものは、ふるさと応援寄附返礼品9675万円、そのシステム使用料3440万円、下田中心市街地活性化研究調査業務120万円は空き店舗が多くなって閑散としている現状に対して、具体的な施策を見出すための委託です。

旧樋村邸耐震診断業務委託450万円は、旧樋村邸の具

体的な利用を検討するため、耐震診断を行うものです。

総合計画等策定業務委託600万円は、令和3年から令和12年までの第5次下田市総合計画を策定するものです。

■企業誘致事業

102万円

この事業は、講師を招き企業誘致の現状と有効施策等の講義を職員や関係者を含めて行い、今後の事業展開に繋げるものです。

■新庁舎等建設推進事業

6億5340万円

この事業の主なものとは全体工事費25億7000万円の内、本年度分の新庁舎建設工事4億8300万円と庁舎用地購入費1億6280万円です。

*福祉事務所

本年度から新規事業として「子どもの学習・生活支援業務委託」と「家計改善支援業務委託」を行います。

「子どもの学習・生活支援」は「生活保護受給世帯」及び「準要保護世帯」の小中学校児童生徒等を対象に月一回程度、宿題等のサポート、居場所づくりに取り組むものです。

時間は2時間程度を予定しています。

また「家計改善支援」は、家計の立て直しをアドバイスするとともに相談者が自ら家計を管理できるように生活再生を支援するものです。

*防災安全課

■防災施設等整備事業

4382万3千円

津波避難施設整備工事3426万5千円で、敷根避難路を平成30年度からの継続工事により大安寺上から敷根公園へ通じるルート、本年度分として485mの整備工事をするものです。

非常用トイレ整備工事95万8千円は、白浜小学校に、非常用トイレ（500人槽）の整備工事を行うものです。

■デジタル同報系防災行政無線整備事業

5億1188万3千円

この事業は、現在のアナログ波の同報無線をデジタル方式に変更すると共に、災害に備え難聴地域の解消を図るものです。本年度工事費は5億円です。

■消防施設等整備事業

1188万8千円

第7分団第1部（白浜）の小型ポンプ積載車を1100万円で更新整備するものです。また消火栓新設2基を220万円で間戸ヶ浜と赤間に設置するものです。

*生涯学習課

■下田城址地形測量業務委託

450万円

下田城址の地形測量を行い、今後の保存及び活用を検討する資料として整備するものです。

■下田市民文化会館管理運営事業

1億25万4千円

主なものは指定管理料ですが、本年度においては大ホール舞台操作盤取替工事730万円及び1階トイレ改修工事1545万円が予定されています。

*学校教育課

■放課後児童対策事業

1928万9千円

この事業は、下田小・稲生沢小に設けられている2つの放課後児童クラブに加え、本年度から大賀茂小・朝日小の

児童を対象に、朝日公民館に放課後児童クラブを開設するものです。

■小学校教育振興事業

2185万9千円

令和2年度からプログラミング教育が必修化されることに伴い先行して教材ヒト型ロボットのペッパバーを各校に導入するものです。プログラミングによりペッパバーを可動させ子供達の学習意欲の喚起につなげるものです。

■中学校管理事業

5321万9千円

借上料150万円は市内4中学校普通教室に6月頃から10月頃までクーラーを設置するものです。

■中学校再編整備事業

1億2110万円

令和4年度の新中学校開設に向け本年度、（仮称）下田市立統合中学校設計業務委託8050万円（債務）と、下田中学校仮設校舎整備工事を3500万円で行うものです。下田中学校校舎大規模改修及び新体育館の工事は、令和2年度から令和3年度に行い、開設を迎えることとなっています。

また、新体育館については可能な範囲での観客席の設置についての議論がありました。

* 税 務 課

市税歳入額は、全体で27億7410万円を見込んでいます。

この金額は平成29年度決算額29億1543万円と単純比較すると1億4133万円、4.8%減となっています。

この原因は人口減少等によるもので市の税収は厳しい状況です。

産業厚生常任委員会

委員長 橋本智洋

副委員長 増田 清

委員 進士濱美 小泉孝敬

大川敏雄 沢登英信

平成30年度下田市一般会計補正予算

* 環境対策課

■環境衛生事業 10万円

猫不妊去勢手術費補助金は、12月定例会で10万円の補正がありました。それ以上の申請が予想され、補助金の不足が見込まれるためです。

* 産業振興課

■農業振興事業

24万5千円

需要費等の減額27万5千円と、被災農業者向け経営体育成支援事業助成金の52万円で、平成30年台風第24号により被害を受けた農業者に対し、施設の撤去及び復旧の支援に助成金を行うものです。

条 例 関 係

■議第24号 下田市印鑑条例の一部を改正する条例の制定について

この条例の改正により、令和元年8月から個人番号カードを利用してコンビニエンスストアにおいて証明書等の自動交付サービスが受けられるものです。

■議第28号 下田市営住宅条例の一部を改正する条例の制定について

この条例の改正により、うつぎ市営原住宅（六丁目）は廃止、丸山市営住宅は52戸から35戸に削減されます。

両住宅とも、公営住宅法上の耐用年数30年を経過しており、削減する住宅は令和元年

度に解体撤去を予定しています。

平成31年度下田市一般会計予算

* 市民保健課

■戸籍住民基本台帳費

9183万6千円

主なものは、戸籍住民基本台帳事務で、8月1日から始まるコンビニエンスストアにおける証明書等のコンビニ交付にかかる経費を見込んだものです。

* 環境対策課

■ごみ収集事務

1億4358万円

主なものは、粗大ごみ処理、リサイクル分別収集業務可燃ごみ収集業務委託等の委託料です。

* 産業振興課

■オリーブのまちづくり事業

896万円

主なものは、地域おこし協力隊員1名の報償費と消耗品費、市民配布用のオリーブの苗木代や、地域おこし協力隊員が利用する農園用資材及び

オリーブ栽培普及技術支援業務委託です。

■林業振興事業

821万8千円

主なものは、美しい里山づくり部門の地域おこし協力隊員2名の報償費、伊豆森林組合への地域おこし協力隊支援事業委託です。

■有害鳥獣対策事業

1751万8千円

臨時雇賃金2名分、有害鳥獣600頭の駆除の報償費、猟友会への有害鳥獣駆除業務委託等です。

■水産振興事業

689万4千円

主なものは、下田市魚市場等整備計画支援事業補助金で伊豆漁協下田市地方卸売市場等整備基本計画の策定において、建設コストの削減を図るべく、建替え及び耐震補強・改築を組み合わせた整備計画にするため、必要となる詳細な調査費用について補助するものです。

■下田地区漁港機能保全整備事業

3973万5千円

主なものは、外浦漁港の漁港機能保全整備工事として、外浦第2防波堤の本体空洞部

の改築工事等です。

■商工業振興事業

2141万1千円

主なものは、住宅リフォーム振興助成金と下田商工会議所への中心市街地活性化部門の地域おこし協力隊員1名の報償費と同会議所への支援業務委託、小規模事業者への育成を図るため同会議所への小規模事業指導事業費補助金です。

* 観光交流課

■観光まちづくり推進事業

9096万1千円

主なものは、下田市観光協会の地域おこし協力隊員への報償費、同協会への支援事業委託、黒船祭第80回を記念しての記念誌発行（3000部）の印刷製本費、総合パンフレット作成費、地域おこし企業人交流プログラム受入事業負担金、下田市観光協会補助金等です。

■広域観光推進事業

1782万9千円

主なものは、近隣市町と共同で実施する各種宣伝業務に関する負担金や委託料です。

■世界一のお海づくり事業

2922万7千円

主なものは、自然体験活動、夏期海岸対策、マリンスポーツ大会、また東京オリンピック・パラリンピックにおけるホストタウン推進協議会補助金です。

■伊豆半島ジオパーク推進整備事業 229万4千円

主なものは、静岡デスティネーションキャンペーン期間中の龍宮窟周辺の混雑解消のため交通整理員を配備するものです。また落石により天窓下を進入規制しており、今後どのような対策が必要か検討するため龍宮窟地質調査業務委託を行うものです。

*建設課

■橋梁維持事業

1億1139万7千円

主なものは、恵比須橋補修工事とゆのもと橋耐震補強工事です。

■都市計画マスタープラン推進事業

1億2221万1千円

主なものは、旧下田町地区歴史まちづくり共同調査業務委託でこれまで日本大学に協力をいただき学生と市民の皆

様とでのワークショップの実

施等を通じ旧町内の魅力の再認識、歴史・文化を感じ樂しめるまち歩きルートを作り上げる取組を行うものです。

また伊豆急下田駅周辺地区基本構想策定業務委託は、駅周辺が抱える課題の解決に向け、駅前広場や庁舎移転後の跡地も含めた伊豆急下田駅周辺の基本構想を策定するものです。

また蓮台寺地区で枝垂れ桃の里公園整備工事を行います。旧町内においては、土藤商店前の市道の舗装の美化化、土藤商店横と平滑川河口近くの市有地をポケットパークとして整備し、下田公園下の市有地を大型バス及び乗用車の駐車場として整備するものです。

■伊豆縦貫道建設促進事業

4259万4千円

主なものは、伊豆縦貫自動車道建設発生土受入候補地の内、箕作地区の登記準備業務委託（二重登記の解消等）、箕作地区及び須原地区の活用基本設計業務の委託料です。

*上下水道課

■水道改良工事費

2億8404万円

主なものは1550mの送・配水管改良工事、落合浄水場PAC注入設備改良工事等の工事請負費及び共同施工負担金です。

■第6次拡張事業

9020万円

主なものは、上大沢地区、須原地区、北湯ヶ野地区配水管拡張工事と、湯ヶ野地区増圧ポンプ場建設工事、そして、北湯ヶ野地区増圧ポンプ場に係る用地費、土地鑑定業務費です。

5月臨時会総括

元号が令和に変わり初の議会である令和元年5月臨時会が5月13日、14日の二日間の会期で開催されました。

専決議案4件、条例議案1件、補正予算議案1件が当局から提出され、審議の結果、原案のとおり承認可決されました。

また議長・副議長選挙、一部事務組合議会議員選挙等により議会内人事が決定しました。議員発議による条例改正が可決され、議会運営委員会の定数が6人から7人に改正さ

れました。

■5月臨時会

総務文教委員会

委員長 滝内久生

副委員長 渡邊照志

委員 鈴木 孝 矢田部邦夫

進士濱美 大川敏雄

沢登英信

条例関係

【議第41号】下田市税賦課徴収条例等の一部を改正する条例の制定について

地方税法の改正に伴うもので、ふるさと納税制度の見直しや子どもの貧困対応のための住民税の非課税措置、10月1日の消費税率の引き上げに伴う軽自動車税の税率軽減等が主なものです。

今回の条例改正による下田市への影響について議論が成され、当初予算編成時にある程度見込まれており特に大きな影響はないことが明らかになりました。

*総務課

■財産管理事務 600万円

白浜板戸漁港に隣接する下

田市所有地のガケが崩落し、再度の崩落の恐れがあり危険なため落石防止工事を施工するものです。現地へおもむき現状を調査したところ、同対策工事はやむを得ないとの判断に至りました。



産業厚生常任委員会

委員長 進士為雄

副委員長 江田邦明

委員 中村 敦 佐々木清和

小泉孝敬 橋本智洋

令和元年 5月補正予算

*産業振興課

■プレミアム付商品券事業

4503万円

消費税率引き上げによる低所得者・子育て世帯の消費に与える影響を緩和するとともに、

地域における消費の喚起・下
支えをするため国庫補助事業
としてプレミアム付商品券の
発行・販売等を行うものです。

2019年度の住民税非課
税者と3歳未満の子がいる世
帯の世帯主を対象に額面2万

5千円の商品券を2万円以下
田商工会議所において販売す
る予定です。

*市民保健課

■予防接種事業 800万円
風しんの感染拡大防止のため

3月定例会一般質問

大川敏雄（明政会）

- (1) 新庁舎建設・中学校再編整備について
- (2) 公共施設の活用と建設について
- (3) 中心市街地の再生・活性化について

橋本智洋（清新会）

- (1) 開国の街の英語教育について
- (2) 観光政策、広報とPR戦略について

小泉孝敬（自公クラブ）

- (1) 下田市の土砂災害に備える安全対策について
- (2) 下田市の学童保育の現状について

土屋 忍（自公クラブ）

- (1) 統合中学校通学路の安全対策について
- (2) 伊豆縦貫自動車道建設発生土活用の構想について
- (3) 中学校統合後の稲梓中学校跡地の活用について

沢登英信（日本共産党）

- (1) 児童虐待死と子どもの貧困対策について
- (2) 下田市水道事業経営戦略（素案）と下田市公共下水道事業経営戦略（素案）について
- (3) 福井市政の政治姿勢と2019年度当初予算について

めに、公的な予防接種を受け
ることの機会がなく、風しん
患者の3分の2を占める30〜
50歳代の男性を対象にクーポ
ン券を送付し、風しんの抗体
検査及び予防接種を行うもの
です。

議会を傍聴しましょう
市議会へのご意見ご要望
をお寄せ下さい

意見書提出

平成31年3月14日に地方自治法第99条の規定により、
次の意見書を衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣及
び関係大臣等に提出しました。

○ライドシェアの導入に反対し、タクシーをはじめとす
る安全・安心な公共交通の施策推進を求める意見書



人事案件

◎固定資産評価審査委員会委員の選任

西本郷在住の堀谷耕太郎氏の任期満了に伴い、再任すること
について同意しました。

◎農業委員会委員の選任

前委員の任期満了に伴
い、次の14名の方を農業
委員に選任することに
ついて同意しました。任期
は平成31年4月1日から
令和4年3月31日までの
3年間となっています。

稲葉忠良氏（柿崎）	土屋 徳氏（北湯ヶ野）
飯田正明氏（白浜）	藤井建彦氏（白浜）
鈴木保則氏（箕作）	高橋尚志氏（立野）
土屋昭良氏（須原）	小林孝仁氏（加増野）
重田克己氏（大沢）	外岡徳雄氏（大賀茂）
土屋長一氏（須崎）	進士武彦氏（吉佐美）
金崎洋一氏（大沢）	外岡福佳氏（大賀茂）

表彰

東海市議会議長表彰

4月11日に東海市議会議長
会が三重県津市で開催され、
竹内清二前議長が正副議長4
年以上の一般表彰、大川敏雄
議員が議員40年以上の特別表
彰、増田清前議員が議員20年
以上の特別表彰を受賞しまし
た。

令和元年5月臨時会審議結果

番 号	令 和 元 年 5 月 臨 時 会 議 案 件 名	審 議 結 果
報第2号	専決処分の承認を求めることについて（平成30年度下田市一般会計補正予算（第10号））	承 認
報第3号	専決処分の承認を求めることについて（平成30年度下田市下水道事業特別会計補正予算（第4号））	承 認
報第4号	専決処分の承認を求めることについて（下田市税賦課徴収条例の一部を改正する条例の制定について）	承 認
報第5号	専決処分の承認を求めることについて（下田市社会福祉法人の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について）	承 認
議第41号	下田市税賦課徴収条例等の一部を改正する条例の制定について	原 案 可 決
議第42号	令和元年度下田市一般会計補正予算（第1号）	原 案 可 決
発議第2号	下田市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	原 案 可 決

平成31年3月定例会審議結果

番 号	平 成 31 年 3 月 定 例 会 議 案 件 名	審 議 結 果
報第1号	専決処分の承認を求めることについて（平成30年度下田市一般会計補正予算（第8号））	承 認
議第1号	下田市農業委員会の委員に占める認定農業者等又は認定農業者等に準ずる者の割合を少なくとも4分の1とすることについて	同 意
議第2号～議第15号	下田市農業委員会の委員の任命について	同 意
議第16号	静岡地方税滞納整理機構規約の一部を変更する規約について	原 案 可 決
議第17号	下田市過疎地域自立促進計画の一部変更について	原 案 可 決
議第18号	平成30年度下田市一般会計補正予算（第9号）	原 案 可 決
議第19号	平成30年度下田市下田駅前広場整備事業特別会計補正予算（第2号）	原 案 可 決
議第20号	平成30年度下田市公共用地取得特別会計補正予算（第1号）	原 案 可 決
議第21号	平成30年度下田市国民健康保険事業特別会計補正予算（第5号）	原 案 可 決
議第22号	平成30年度下田市下水道事業特別会計補正予算（第3号）	原 案 可 決
議第23号	平成30年度下田市水道事業会計補正予算（第3号）	原 案 可 決
議第24号	下田市印鑑条例の一部を改正する条例の制定について	原 案 可 決
議第25号	下田市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原 案 可 決
議第26号	下田市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原 案 可 決
議第27号	下田市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原 案 可 決
議第28号	下田市営住宅条例の一部を改正する条例の制定について	原 案 可 決
議第29号	下田市水道布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原 案 可 決
議第30号	平成31年度下田市一般会計予算	原 案 可 決
議第31号	平成31年度下田市稲梓財産区特別会計予算	原 案 可 決
議第32号	平成31年度下田市下田駅前広場整備事業特別会計予算	原 案 可 決
議第33号	平成31年度下田市公共用地取得特別会計予算	原 案 可 決
議第34号	平成31年度下田市国民健康保険事業特別会計予算	原 案 可 決
議第35号	平成31年度下田市介護保険特別会計予算	原 案 可 決
議第36号	平成31年度下田市後期高齢者医療特別会計予算	原 案 可 決
議第37号	平成31年度下田市集落排水事業特別会計予算	原 案 可 決
議第38号	平成31年度下田市水道事業会計予算	原 案 可 決
議第39号	平成31年度下田市下水道事業会計予算	原 案 可 決
議第40号	下田市固定資産評価審査委員会委員の選任について	同 意
発議第1号	ライドシェアの導入に反対し、タクシーをはじめとする安全・安心な公共交通の施策推進を求める意見書の提出について	原 案 可 決

《賛否の分かれた議案》

（○：賛成 ×：反対 －：欠席）

番 号	平 成 31 年 3 月 定 例 会 議 案 件 名	進士為雄	進士濱美	橋本智洋	滝内久生	竹内清二	小泉孝敬	大川敏雄	伊藤英雄	土屋忍	増田清	森温繁	沢登英信	審 議 結 果
議第1号	下田市農業委員会の委員に占める認定農業者等又は認定農業者等に準ずる者の割合を少なくとも4分の1とすることについて	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	×	同 意
議第24号	下田市印鑑条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	×	原 案 可 決
議第30号	平成31年度下田市一般会計予算	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	×	原 案 可 決
議第39号	平成31年度下田市下水道事業会計予算	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	×	原 案 可 決

※議長（竹内清二）は、可否同数の裁決以外は、採決に加わりません。

編集後記

新元号が平成から令和に変わりました。私も市議会議員も4月21日の選挙を受け、現職7名、新人6名の議員で新体制がスタートしました。

5月に入り早速臨時会が開催され、議長及び副議長選挙が行われ、満票で選任されました。また、議会運営委員、常任委員、一部事務組合議員も決定しました。

議員一同、新たな気持ちで市民一人ひとりの皆様のご意見を市政に問い、その結果を迅速にお伝えできるよう頑張ります。

また、この議会だよりについても皆様が興味をもって御覧いただけるよう編集したいと思います。

（W）

編集委員会

◇委員長 滝内久生
◇副委員長 進士為雄
◇委員 渡邊照志
江田邦明
橋本智洋